

令和9年度 認定こども園概要（令和8年10月1日の照会に基づく）

認定こども園名称		ミッキー八乙女中央こども園					
ホームページ		https://mickey-h.jp/each-garden/vaotome-tyuo/					
所在地・問合せ先		〒981-3135 仙台市泉区八乙女3丁目13ー5 TEL: 022-343-8330					

特別支援教育・保育			受入れの可否		応相談	
			方 針		面接及び体験保育などの実施。面談及び専門家の意見で判断する。集団での保育が可能な場合は、基本的に保育士の人数やクラス状況により受入をする。	
保育料等費用	無償化対象	保育料(月額)	1号認定児は満3歳児から、2号認定児は3歳児クラスから、全額無償となります。また、3号認定児は市町村民税非課税世帯、生活保護世帯、里親世帯、第2子以降の児童の場合、全額無償となります。			
	無償化対象外(※1)	入園時に必要な費用	スポーツ振興センター共済掛金		315 円	
					円	
					円	
		その他月額費用	給食代(主食費)(1・2号認定)		2000 円	
			給食代(副食費)(1・2号認定)		6000 円	
			布団リース代		1400 円	
			オムツ処理代		410 円	
			教材絵本		300～480 円	
	その他費用			円		
		円				
預かり保育(1号認定)	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限		月～金曜日 ・ 7:30～8:30 ・上限なし		
		料 金(※2)		300円/1H		
	通常日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限		月～金曜日 ・ 16:00～18:00 ・上限なし		
		料 金(※2)		490円/1日(早朝預かり料金含む)		
	休業日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限		なし		
		料 金(※2)		なし		
	実施しない日		土曜日・日曜日、祝日及び夏休み・年末年始(12/29～1/3)			
	新入園児の入園式前の利用(4月1日から)		応相談			
	卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)		可			
延長保育(2・3号認定)		実施日・時間・料金受入可能年齢/月齢		月～土曜日 3,000円(19:00まで)※土曜日は18:30まで 月～金曜日 4,500円(19:30まで) 月～金曜日 6,000円(20:00まで) ※満1歳児より利用可		
◆◆保育料等の無償化について◆◆ 以下は制度に関する一般的な説明であり、当園における実施内容を示すものではありません。 ※1 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費等)は、無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の児童と第3子以降の児童は、3歳児クラスから副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※2 1号認定児の預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)又は多子世帯利用給付認定を受けた児童を対象に、利用日数に応じて日額490円(3～5歳児クラスは月額上限12,300円、満3歳児は月額上限17,700円)まで無償となります。 なお、2・3号認定児の延長保育料は、無償化の対象外です。 詳細は、仙台市ホームページをご覧ください。 「幼児教育・保育の無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html 「第2子以降の保育料無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/hoikuryo_r08.html						

児童の安全確保に向けた取り組み	・絵本や紙芝居を用いて児童の防犯教育を行っている。 ・職員研修の実施により、日常的な安全管理意識の向上に努めている。 ・地域の方々が当園への関心を高めてもらうため、行事などのご案内をすることで子ども達との触れ合う機会を設けるようにしている。 ・交通安全教室実施 ・消防署見学 ・消防署の方立ち合いのもと通報、防災訓練を行っている。 ・災害の際に避難場所となっている施設への訓練を行なっている。					
卒園児の通う主な小学校	八乙女、南光台、黒松、将監など					
職員の状況	施設長	1名	保育教諭	11名	保健師・看護師	0名
	栄養士	1名	調理員・用務員	1名	事務員	1名
	バス運転手		清掃員		合計	15名
乳児保育事業	実施の有無	あり				
	乳児受入月齢	2ヵ月				
	乳児保育に関する特記事項	・睡眠中のチェック(センサーとタブレット端末との連携と目視確認) ・個々に応じた離乳食の提供 ・育児相談、栄養相談の実施				
園庭遊具	園庭はない為、近隣の川原北公園を利用している。					
その他(特色等)	・専門講師による教室(キッズ体操・キッズヨガ・英語教室・キッズアンガーマネジメント・リトミック教室) ・縦割り保育の実施 ・陶芸教室 ・小学校との交流 ・地域交流(夏祭り参加など) ・地域子育て支援事業(ミッキー未就園児クラブ) ・子ども食堂等 ・アレルギー体質による除去食の相談に個々に対応しています ・栄養士による食事相談 ・栄養士と調理師による手作りおやつ提供					